README.md 2025-07-28

X-Grid & X-Grid Styler

国有林で使われる「平均集材距離計算表」を、DX化したシステムです。

License MIT



X-Gridは、スタンドアロンで動作するデスクトップアプリケーションです。伐採区域などのベクターデータを読み込み、グリッド(メッシュ)法を用いて平均集材距離を自動で算出します。計算結果は、計算過程がひと目でわかる図としてPDFに出力できます。

X-Grid Stylerは、オープンソースGISソフトウェア「QGIS」のプラグインです。QGIS上で作成した地図の見た目(色、線の種類、太さなど)をX-Gridアプリに引き継ぐためのスタイル情報を、データに書き出す役割を担います。

主な機能 (Key Features)

X-Grid

- 簡単操作: わずか数クリックで平均集材距離を計算。
- **データ読み込み**: シェープファイル (.shp) や GeoPackage (.gpkg) に対応。
- 直感的なインターフェース: 地図上で土場及び区域の入口(ゼロ距離地点)を直接クリックして指定。
- **自動レイアウト**: 読み込んだデータの形状に合わせて、用紙サイズ (A4/A3) や地図の向きを自動で最適化。
- **詳細な計算表**: 計算の過程がわかる縦横の度数分布表を自動生成。
- 高品質なPDF出力: 縮尺 1:5000 の計算図を、いつでも印刷できる形式でエクスポート。

X-Grid Styler (QGIS プラグイン)

README.md 2025-07-28

• **スタイルの書き出し**: QGISで設定したベクターレイヤのシンボル情報を、属性データとして簡単に書き出します。

- **見た目の再現**: 書き出したデータをX-Gridで読み込むと、QGIS上の見た目(ポリゴンの塗りつぶし色、ラインの色や太さなど)が再現されます。
- **多様なレンダラーに対応**: 単一定義、カテゴリ値による定義、ルールに基づいた定義など、QGISの主要なスタイリング方法に対応。

ワークフロー (Typical Workflow)

Step 1: QGISで地図データを準備 (X-Grid Styler)

- 1. QGISに林班図や作業道網などのベクターデータを読み込みます。
- 2. レイヤのスタイルを任意に設定します(例: 林小班ごとに色分けする、作業道の種類で線の太さを変えるなど)。
- 3. QGISプラグイン「X-Grid Styler」を起動し、対象レイヤのスタイルを属性データとして書き出します。
- 4. スタイルを書き出したレイヤを **GeoPackage (.gpkg)** 形式でエクスポートします(シェープファイルも可能ですが、GPKGを推奨)。

Step 2: 平均集材距離を計算・出力 (X-Grid)

- 1. スタンドアロンアプリ「X-Grid」を起動します。
- 2. [レイヤ追加] ボタンから、Step 1でエクスポートしたファイルを選択します。
- 3. 地図が表示されたら、土場(集材機械を設置する場所や、区域の入口)となるセルをクリックして指定します。
- 4. [計算を実行] ボタンをクリックすると、平均集材距離と計算過程の表が瞬時に表示されます。
- 5. 必要に応じて「林小班名等」を入力し、[表示] ボタンで図のタイトルを更新します。
- 6. [エクスポート] ボタンで、最終的な結果をPDFとして保存します。

インストール (Installation)

最新版のインストーラーとプラグインは、以下のリンクからダウンロードできます。

>> 最新バージョンのダウンロードページはこちら

X-Grid (本体アプリ)

- 1. 上のリンクから、最新リリースの X Grid vX.X.X setup.exe をダウンロードします。
- 2. ダウンロードしたインストーラーを実行し、画面の指示に従ってインストールしてください。
- 3. インストールが完了すると、デスクトップやスタートメニューにショートカットが作成されます。

X-Grid Styler (QGIS プラグイン)

- 1. 上のリンクから、最新リリースのx grid styler.zip をダウンロードします。
- 2. QGISを起動し、メニューから [プラグイン] > [プラグインの管理とインストール] を開きます。
- 3. [ZIPからインストール] タブを選択し、ダウンロードした x_grid_styler.zip を指定してインストールします。
- 4. ツールバーに新しいアイコンが追加されれば成功です。

入力データに関する重要事項

README.md 2025-07-28

• **座標系**: データは **平面直角座標系** である必要があります。緯度経度のデータでは正しく計算できません。

- **文字コード**: シェープファイルの属性名(フィールド名)は**10文字以内**にする必要があります。日本語 などの2バイト文字が含まれていると、読み込みに失敗することがあります。**GeoPackage (・gpkg) 形 式で保存**することを強く推奨します。
- **ライン延長の表示**: ラインレイヤの属性に meter というフィールド (半角小文字) があると、その値が地図上のラインの横に自動で表示されます (例: 123m) 。

技術スタック (Tech Stack)

• X-Grid: Python, PyQt6, Fiona, Shapely

• X-Grid Styler: Python, PyQGIS API

• Installer: Inno Setup

ライセンス (License)

このプロジェクトはMITライセンスの下で公開されています。詳細は LICENSE ファイルをご覧ください。

免責事項 (Disclaimer)

本ソフトウェアの使用によって生じたいかなる損害についても、開発者は一切の責任を負いません。計算結果は、業務上の判断を補助するための参考値としてご利用ください。

作者 (Author)

• Mitsunobu Suhara + Google Al Studio